

## 十勝在住の元 JICA 海外協力隊による

## アフリカ写真展イベントを開催！

「Fureru photo～アフリカで暮らしていた 3 人の JICA 海外協力隊 OG がつくる  
“小さなアフリカ写真展”～」

日頃より、弊機構広報へのご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、国際協力機構（JICA：ジャイカ）北海道センター（帯広）では、市内ギャラリースペース「中一 NAKAICHI」（帯広市西 3 条南 1 丁目 11 ※六花亭西 3 条店東向かい）にて、「Fureru photo～アフリカで暮らしていた 3 人の JICA 海外協力隊 OG がつくる“小さなアフリカ写真展”～」を下記の通り開催します。3 年に 1 度開催のアフリカ開発会議（TICAD）の開催される記念すべき 2022 年に、知られざるアフリカの魅力について知っていただくきっかけとなる内容です。

つきましては、広く地域の皆様にお越しいただけます様、取材をよろしくお願い申し上げます。なお、開催期間中も土日（3/13、19、20）は元 JICA 海外協力隊の本人等スタッフが常駐予定につき、取材いただくことが可能です。

- .....
- タイトル : 「Fureru photo～アフリカで暮らしていた 3 人の JICA 海外協力隊 OG がつくる  
● “小さなアフリカ写真展”～」
- 概 要 : 十勝在住の元 JICA 海外協力隊 3 名が、現地で撮影したアフリカの写真や現地  
● から持って帰ってきた雑貨を通じて、それぞれが見てきたアフリカの日常、パワフ  
● ルな人々の魅力に少しでも“ふれる”機会をつくりたい、と考え準備した数日限り  
● の写真展です。写真を撮影した元 JICA 海外協力隊本人も常駐予定の土日には  
● いろいろな現地の話を直接お聞きいただくことも可能です。海外のこと、途上国の  
● こと、JICA 海外協力隊のこと、興味ある方にもぜひお越しいただきたいと思ひます。
- 内 容 : 写真約 100 点、雑貨、JICA 海外協力隊や TICAD の紹介パネル数点  
● ※土日のみ、ご来場いただいた方各日先着 30 名様にウガンダ産のドリップコー  
● ヒーをプレゼント！
- 期 間 : 2022/3/13（日）～3/20（日）
- 時 間 : 午前 10 時～午後 5 時
- 場 所 : 中一 NAKAICHI
- 住 所 : 帯広市西 3 条南 1 丁目 11 ※六花亭西 3 条店東向かい
- 主 催 : JICA 北海道センター（帯広）
- .....

## 【本件に関する問い合わせ先】

JICA 北海道センター（帯広）道東業務課 安藤／平林

TEL 0155-35-1210 E-mail : [Ando.Takehiro@jica.go.jp](mailto:Ando.Takehiro@jica.go.jp)

2022 年  
3 月 13 日 (日)  
~ 3 月 20 日 (日)  
10:00 ~ 17:00 (入場無料)

# Fureru photo

アフリカで暮らしていた  
3 人の JICA 海外協力隊 OG がつくる  
"小さなアフリカ写真展"

土日限定!



ご来場いただいた先着 30 名様に  
ウガンダ産のコーヒー豆を使った  
ドリップコーヒーをプレゼント!



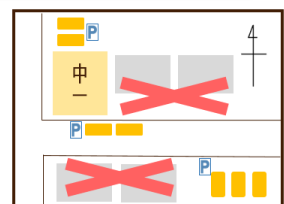
※ご来場の際は新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします

場所：中一 NAKAICHI

(帯広市西 3 条南 1 丁目 11)

六花亭西 3 条店東向かい側)

駐車場有 (約 7 台) ※満車の場合は  
近隣の有料駐車場をご利用ください。



■主催：JICA 北海道センター (帯広) ■協力：Cultura  
■お問い合わせ：Ando.Takehiro@jica.go.jp (担当: 安藤)

カルトゥーラ





# "ふれる" フォトとは… Fureru photo

アフリカの写真や雑貨を通して、  
私たちが見てきたアフリカの日常  
パワフルな人たちの魅力に少しでも  
"ふれる"機会をつくりたい…

数日限りの小さな手作りの写真展です。

## JICA 海外協力隊 ウガンダ派遣 曽根 裕恵

2009年～2011年までウガンダ共和国にて改良かまどの普及や、  
現地にある材料で作られたバスケット(工芸品)の販路拡大、  
配属先の組織改善活動に携わる。

「ウガンダ雑貨が可愛すぎて love です。そちらもご注目ください！」



## JICA 海外協力隊 ベナン派遣 平林 明日香

2011年～2013年まで、ベナン共和国にて障がい者の収入  
向上を目指し、石鹸やアフリカ布を活用した小物づくりに  
携わる。

「"貧しい"と思っていたアフリカで見つけたのは、  
"豊かな"人間性でした！」



## JICA 海外協力隊 ザンビア派遣 古茂田 紫乃

2016年～2018年まで、ザンビア  
共和国にて小規模農家の収入向上  
を目指し、稲作の導入や、栄養  
改善などに携わる。

「どこの国でも、苦労して収穫した米はうまい！」



- ※ご来場の際は新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします。
- ※13日(日)、19日(土)、20日(日)はスタッフが常駐致しますが、  
月～金の平日は写真のみの展示とさせていただきます。
- ※ドリップコーヒーのプレゼントはスタッフが常駐する土日のみ、  
各日先着30名様分とさせていただきますので予めご了承下さい。